

市議会だより



人参の収穫風景



落花生のぼっち

やちまたの農業

日本に誇るやちまたの味覚が収穫を迎えました。

12月定例会

主な内容

- 提出議案の主な内容 ————— 2P
- 委員会での審査
審議された議案と結果 ————— 3～4P
- 一般質問の内容(個人質問14人) ——— 5～12P
- 特集・おしらせ ————— 13～16P



ピーちゃん



ナツちゃん



12月定例会の主な議案

令和2年12月定例会は、11月30日に開会され、議案11件、追加議案1件が提出され、審議を行いました。最終日までに、議案12件すべて同意・可決され、閉会しました。
ここでは議案の一部を抜粋して紹介します。

教育長の所信表明（加曾利佳信教育長）

平成29年12月議会において、教育長2期目という重責を拝命し、子どもたちが豊かな心を持ち夢を抱き、たくましく生きる八街市の教育の実現に全力を注いできました。今後はその実践をさらに定着化、確実化させていきたいと思えます。



学校教育では、一人ひとりの個性に応じた、教え合い学び合う、学びを楽しむ授業へ移行する「時代に即した学びのモデルチェンジ」、八街市で教育を受けたことは自信を持って世界へ挑戦できるという感覚を身につけさせる「グローバル感覚、グローバル人材の育成」、コロナ禍でも安心して登校できる学習環境の実現など「さらなる教育環境の充実」の3点に重点化します。

社会教育では、文化の香り高い八街市の実現のため、「いつでも、どこでも、だれでも楽しく学ぶことができる八街市の生涯学習」を実現していきます。また、市民一人ひとりが参加できる生涯スポーツの重要性に鑑み、小出義雄杯八街落花生マラソン大会の実現に最大の努力を払い、大会実現に向けて頑張ります。

教育は不断の努力と確実性が大切であり、時間がかかりますができることから一步一步確実に実現し、「近い将来八街市を支える人材づくり」を実現できる教育委員会を目指します。
(一部抜粋)

人事

◆教育委員会教育長の任命

○加曾利佳信氏（八街ほ）の教育長3期目の任命について同意しました。

◆監査委員の選任

○浅羽芳明氏（八街ほ）を監査委員に選任することについて同意しました。

条例

◆一般職の給与等の一部改正

○今年の人事院勧告及び県人事委員会勧告により、一般職等の期末手当の引き下げのための条例改正です。
・期末手当を0.05月分引き下げ

◆地方税法の改正に伴う関係条例の整備

○地方税法における「特定基準割合」の名称の改正、平均貸付割合の規程などの改正です。

◆国民健康保険税条例の一部改正

○税負担の公平性を維持するため、医療保険分及び介護納付金分の課税限度額を引き上げます。

・医療保険分

現行	61万円
改正後	63万円

・介護納付金分

現行	16万円
改正後	17万円

予算

◆一般会計補正予算

○新型コロナウイルス対策や自主防災組織の整備に係る資機材購入補助の増額、事業費決定や人件費の減額、財源組替等による、6億1千777万3千円の減額補正です。

○人事院勧告に伴う職員給料・手当等の人件費の減額。
(7千889万円減)

○新型コロナウイルス感染症対策

- ・保育園、児童クラブなどの子育て施設の感染症対策のための管理運営費の増額。
(2千889万円増)

○自主防災組織運営費

- ・自主防災組織資機材購入補助金の増額。
(100万円増)

提出された全議案と議案ごとの賛否は市議会のホームページに掲載しています。

○個人所得課税の見直しにより、基礎控除額相当分の基準額を、引き上げます。

現行	33万円
改正後	43万円

委員会での審査

紙面の都合等の上、一部を掲載しています。

総務

補正予算と条例の改正の議案2件について審査し、可決しました。

◆一般会計補正予算

問 八街市のマイナポイントの受付、発行数は。また、マイナンバーカードの申し込み者は市の人口の何パーセントか。

答 7月に228件、8月に357件、9月に369件、10月に392件、11月に297件とおおむね毎月300件強の申し込みがありました。市のマイナンバーカード交付枚数は11月末時点で1万6千627枚で人口に対して24・18パーセントです。

問 自主防災組織の補助金について、来年度はもっと早く対応できるように当初予算から対応はできないのか。

答 来年度の当初予算では、今年度と同様に4団体で見込

んでいます。それ以上については、補正予算で対応します。当初予算からの対応は、設立される団体数の予測がしづらいため、難しいと考えられています。



自主防災組織とは

災害被害を最小限にするための共助を担うのが自主防災組織です。地域の隣近所の人たちが集まり、互いに協力しながら防災活動に取り組めます。

◆地方税法等の改正に伴う関係条例の整備に関する条例

令和2年3月31日に交付された、地方税法等の一部を改正する法律による地方税法の改正に伴い、関係する条例を一括して改正します。

問 還付加算金等は何のくらい引き下げになるのか。

答 延滞金が0・1パーセントの引き下げになります。

文教福祉

補正予算と条例の改正の議案6件について審査し、可決しました。

◆国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険税の課税限度額の引き上げ、軽減判定所得の拡大についての改正です。

問 今回の改正は県内同率で行われるのか。

答 地方税法の改正によるもので、県内同率の改正が行われます。

問 今後の保険税の引き上げの見通しは。

答 国からは来年度は課税限度額と軽減判定所得とも引き上げも引き下げも見送るとの見解が示されています。

◆国民健康保険条例の一部改正

新型コロナウイルスに感染した国民健康保険加入の被用者に傷病手当を支給する制度の適用期間を延長する改正です。

問 雇用者はこの制度の対象にならないのか。国等からの指示や見解は。

答 特例的に国からの支援を受けて実施している制度で、被

用者以外の個人事業主やフリーランスの方は国の支援の範囲外のため、当市では被用者を対象に制度を実施しています。

問 この制度は市役所への申請が必要だと思われるが、周知の方法は。

答 この制度を受けるには市役所への申請が必要です。周知については、市のホームページを活用することを考えています。また、医療機関から市への問合せもあり、受診した際に説明があるようなので、対象となる方にはすべて周知されるものと考えています。

問 いつごろまでさかのぼって申請できるのか。

答 今回の条例改正により、令和3年3月31日までに新型コロナウイルスに感染した場合については、申請はそれ以降も受付できますが、いつまで申請できるのかは国の見解が示されていないため、回答ができません。



▲申請は国保年金課へ

経済建設

補正予算の議案3件について審査し、可決しました。

◆一般会計補正予算

問 コロナ禍における八富成田斎場の利用状況は。

答 令和2年1月から8月までの火葬件数は479件に対して、令和元年1月から8月の火葬件数は531件です。前年比で52件の減です。

問 使用できない八富成田斎場の空調設備の状況は。

答 八富成田斎場の空調は令和2年10月から全館停止しています。冬期については、別途暖房器具を用意して対応すると聞いています。

問 被災農業施設等復旧支援事業の施設の補強での申請は何件か。また補助金の支払いの状況は。

答 施設の補強の申請は36件あり、そのうち6件が完成しています。施設の復旧を含めた事業全体では298件の申請があり、そのうち195件は施設が完成したとの報告があり、完了した検査を進めています。その後、県の検査が合格し次第、順次補

助金の支払いを進めています。

問 八街バイパスの工事について、基礎舗装が終わったが、開通までの今後のスケジュールは。

答 現在、県印旛土木事務所から受けている報告によると、令和3年3月末までに工事が完了する予定と聞いています。印旛土木事務所、周辺住民の方々に工事概要の説明等をきちんと周知してもらおうようにお願いしていきます。



▲今年度末、全面開通予定の八街バイパス

◆水道事業会計補正予算

問 配水及び給水費の修繕費の内容は。

答 榎戸配水場に埋設されている水道管からの漏水が発生しており、これを早急に修理するための経費として計上しました。

令和2年12月定例会議案等賛否一覧

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																		
			議長	誠和会				公明党		やちまた21	改革クラブ	新誠会	日本共産党								
			鈴木広美	木村利晴	山口孝弘	林修三	小菅耕二	山田雅士	小川喜敬	角麻子	木内文雄	栗林澄恵	小向繁展	加藤弘	林政男	小澤孝延	桜田秀雄	新見準	石高良則	丸山孝昭	京増藤江
市長提出議案																					
議 1	教育委員会教育長の任命について	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 2	監査委員の選任について	同意	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 3	地方税法等の一部を改正する法律による地方税法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 4	八街市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議 5	令和2年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議 6	令和2年度八街市国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 7	令和2年度八街市後期高齢者医療特別会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 8	令和2年度八街市介護保険特別会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 9	令和2年度八街市下水道事業会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 10	令和2年度八街市水道事業会計補正予算について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 11	八街市一般職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議 12	八街市国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等欄 議・議案
 ※鈴木広美議長は採決に加わりません。
 各議員の賛否欄 ○・賛成 ×・反対

市政を問う!

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。

12月定例会の一般質問は、12月3日(木)、4日(金)、8日(火)の3日間に14名の議員が質問しました。
(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

一八街市と成田空港
成田空港の機能強化は、地域の活性化を期待すると港圏の機能強化によってもたらされる恩恵をいかに受けられるか検討しているようです。企業誘致等、市発展のため県の基準を超えて農地等の規制緩和は、



成田空港を核とした周辺の地域の地域振興は、空港のさらなる機能強化に併せて関連企業の進展に取り組みたいところですが、国等で定める土地利用の規制や開発基準による制限などがあります。成田国際空港騒音対策委員会の富里地区部会は、国や県、成田国際空港(株)に対して、空港周辺地域に関連企業が進出しやすい法規制等の緩和について、昨年度も道路網の整備、地域振興策としての規制緩和等、公共交通の充実について要望しています。

成田空港の機能強化は、地域の活性化を期待すると港圏の機能強化によってもたらされる恩恵をいかに受けられるか検討しているようです。企業誘致等、市発展のため県の基準を超えて農地等の規制緩和は、

◆会計監査、入札状況、教育

その他の質問

新たな企業進出や雇用創出などの経済波及効果が大きいに期待される酒々井インターチェンジ周辺の土地利用は、農地法や都市計画法等の規制がある中、総合的な土地利用調整が重要なポイントと考えていますので、関係市町が持続的に発展していけるよう土地利用に係る規制緩和等、県の全庁的な対応について、昨年3月に千葉県知事宛てに要望書を提出しています。今後も近隣市町と連携を図り、県に対して、農地等を含めた規制緩和について、要望等を行います。また、千葉県は今年度、「高速道路インターチェンジ等を生かした多様な産業の受け皿づくりを進めるための計画的な土地利用の促進に係る基本方針」が策定されていますので、本市も、産業立地促進地区の候補地を選定することができるか、その可能性を検討したいと考えています。

個人質問

成田空港機能強化と規制緩和を!

新誠会 小高 良則



個人質問

自家用有償旅客運送の活用を

改革クラブ 新見 準



一 全市民が使える交通網を

問 バス停まで500メートル以上離れている高齢の住民がいる。2時間に1本のふれあいバスの運行のみで良いと考えているのか。

答 公共交通機関の充実は重要な課題の1つです。財政状況に配慮しながら八街市地域公共交通協議会等で協議します。

問 南部地域には八街駅や新八街総合病院等までタクシー券を使っても約1万円前後かかる市民もいる。これでは高齢者は運転免許証の返納を躊躇せざるを得ない。公共交通の環境を整えるべきと考えるが。

答 本市の高齢化率は30・1パーセントで、今後も高齢運転者が増加することが見込まれています。そのため、運転免許証を自主返納した65歳以上の方に、ふれあいバスの回数乗車券55枚を交付する「八街市高齢者運転免許証自主返納支援事業」を実施しています。

問 有償による旅客運送の規制が緩和されたので、自家

用有償旅客運送を活用し、ドア・トゥー・ドアのシステムを確立

すべきと考える。支援タクシー券の利用率は47・4パーセント。利用者の多くは八街駅周辺の住民で、南部の住民は支援タクシーを使えない状況である。もし自家用有償旅客運送にして車両を4台使った場合、年間約2千628万円の収入が見込まれる。これは支援タクシー券の予算執行金額とほぼ同額になり、継続的な運営が可能である。台風被害やコロナ禍で本市も緊縮財政を取らざるを得ない現状において、市の財源を圧迫せず市民の足を確保できる自家用有償旅客運送の導入の実現は、



答 交通事業者、地域の関係者と協議しながら、ご質問いただいた自家用有償旅客運送などを含めて八街市地域公共交通協議会等で調査・研究を行っていきます。

者として協議しながら、ご質問いただいた自家用有償旅客運送などを含めて八街市地域公共交通協議会等で調査・研究を行っていきます。

個人質問

脱炭素社会へ

気候非常事態宣言を！

改革クラブ 桜田 秀雄



一 持続可能な開発目標

問 昨年、台風による長期停電など、気候変動に伴う災害がありました。気候非常事態宣言を発し、脱炭素社会へ具体的な取組を市民の皆さんと共有すべきではないか。

答 今後、環境基本計画の策定を考えていますので、気候非常事態宣言も含めた内容で検討します。

一 おくやみ窓口の一元化

問 死後の手続きの窓口を一本化し短時間で全ての手続きができるようにできないか。

答 年約700件の届け出があり、手続き一覧の冊子の配布、担当課の連携により、ご遺族の必要な手続きが円滑にできるよう寄り添います。

一 マイシティレポーター

問 道路の傷みやほみ出した垣根は車や歩行者の障害となります。スマホなどで市の担当課に通報するシステムを作れないか。

答 職員が現地確認を行い、業者発注による修繕や直営作業で補修していますが、近隣市町村の動向を見て、慎重に調査研究します。

一 オリンピック出場者への表彰は

問 市の表彰規程は功労賞のみです。オリンピック出場者に特別スポーツ功績賞など、特別な賞は考えられないか。

答 具体的な事案が生じた場合、表彰審議会に諮った上で、前向きに検討します。また、顕著な功績があった場合、市民栄誉賞も検討する必要があると考えています。

一 八街市イメージキャラクター

問 議員の使用許可は。

答 選挙には使用できません。要綱の範囲内で使用してください。



▲ビーちゃん・ナツちゃん

個人質問

だれもが暮らしやすいまちに

公明党 角 麻子



図書館

問 新型コロナウイルス感染症拡大対策は。

答 館内に手指消毒用アルコール8か所の設置や、返却された本を専用の消毒液で拭いた後1日隔離してから書架に戻すなど日本図書館協会資料保存会の見解を基にした感染拡大対策を行っています。

問 来館できない人を考慮し、電子書籍は必要だと考えるが。

答 電子書籍は、読書スタイルの多様化に対応するとともに、感染症拡大防止対策のために休館となった場合でも読書環境を維持できる手段だと考えており、令和3年4月からサービスを提案できるように導入作業を行っています。



問 書籍内容と冊数は。

答 現在所蔵していない作品を中心に、児童向け読み物、

ビジネス書、中・高生向けのライトノベルなど、約三百冊を予定しています。

問 ジュニア司書の若い発想力で、もっと魅力ある情報をツイッターで発信できないか。

答 図書館のツイッター発信は、現在職員が投稿内容を作成し発信していますが、今後は定期的にジュニア司書のお勧め本のポップなどを発信していきます。

シトラスリボン

問 差別解消を目的としたシトラスリボンプロジェクトに本市も賛同してはどうか。

答 新型コロナウイルスに感染された方やその家族、懸命に医療に従事されている方が暮らしやすい社会を作ることが大切であると考えているので、その趣旨を広めていきます。



その他の質問

◆ごみ分別早見表
◆教育問題

個人質問

新型コロナウイルス感染症の対応

公明党 木内 文雄



インフルエンザワクチンの拡充

問 13歳までは、2回の接種が必要で負担は変わりません。さらに、65歳以下の障がい者への支援の拡充は。

答 助成制度の拡充は難しいものと考えています。

高齢者及び障がい者対策

問 65歳からの肺炎球菌ワクチンの接種の緩和は。

答 昨年度からは新65歳のみが対象者となる予定でしたが、経過措置が5年間延長されたことから、70歳以上の方は、今後5年間のうち、該当年齢時の年度が改めて公費助成による接種期間です。対象は、過去に1度も高齢者肺炎球菌ワクチンの接種を受けていない方です。



高齢者及び障がい者の移動サービス

問 スロープ付の貸出車両の状況は。

答 令和元年度利用件数は69件でした。

犬・猫の愛護対策

問 狂犬病ワクチン接種通知書の改定は。

答 改定は難しいと考えています。

問 迷い猫の不妊・去勢手術の補助金(千葉県飼い主のいない猫の不妊・去勢手術推進事業)の活用は。

答 当該事業は飼い主のいない猫の繁殖を防ぐ有効な事業と思われ、ますので、検討していきたいと考えています。



個人質問

希望と安心の「やちまた」へ！

公明党 栗林 澄恵



「脱炭素社会」へ

「脱炭素社会（ゼロカーボンシティ）」の実現に向け、本市の取組は。

市民の皆様にも身近なところから温暖化対策に関心をもち、家庭でもできる地球温暖化防止の取組についてホームページに掲載し、温室効果ガスの抑制について周知しました。今後は、後期基本計画におけるSDGsを推進させ、温室効果ガスの排出量削減や森林等の吸収減による除去量の均衡を達成すること、「脱炭素社会」の実現に向けて努力していきます。



結婚から育児までの市独自の取組は

結婚、妊娠、出産、育児等、本市独自の取組は。

「結婚新生活支援事業」をはじめ、結婚から出産・子育てをトータルに支援する体制づくりは、本市の重要施策であり、令和3年度の当初予算編成において、前向きに検討します。また、各世代のニーズに合った、結婚から子育てまでの切れ目のない支援提供に努めます。

「結婚新生活支援事業」をはじめ、結婚から出産・子育てをトータルに支援する体制づくりは、本市の重要施策であり、令和3年度の当初予算編成において、前向きに検討します。また、各世代のニーズに合った、結婚から子育てまでの切れ目のない支援提供に努めます。



その他の質問

- ◆地球温暖化対策へ本市の現状
- ◆三歳児健診における弱視早期発見
- ◆行政デジタル化によるオンライン申請の推進
- ◆行政手続き上の押印廃止の取組
- ◆ワンストップサービスの提供できる総合窓口の創設、設置

個人質問

住みよい街づくりのため

誠和会 木村 利晴



SDGs「持続可能な開発目標」の取組

本市で取り組んでいるSDGsは。

本市では、生活困窮者への自立支援や児童虐待の相談、支援体制の充実のほか、高校生等医療費助成を新規事業として開始したほか、児童館の整備を進めています。そのほか、生涯にわたる健康づくり、生きがいにつながる健康づくり、高齢者福祉の充実など、目標達成に向け取り組まれています。



市民と協力して推進していくSDGsとは。

地球温暖化防止及び地域再生エネルギー導入促進として、太陽光発電システム設置への補助制度や子供会などの資源回収団体に対する奨励金制度を実施、ごみ減量化・再資源化等に関する市民講座、家庭教育学級を実施するなど多様な主体とのパートナーシップの推進に

取り組んでいます。

30年後を見据えた取組、未来図は。

人口減少が進行する中、市民ニーズに沿った行政運営を行い、今年度、市庁舎全体の長寿命化計画策定、専門的な視点から調査、八街駅北口市有地の利活用も加味しながら、有効利用に慎重に検討、魅力ある街づくりを進めます。

災害弱者支援

本市での個別避難計画は。

本市では、平成31年4月に「八街市避難行動要支援者避難支援全体計画」を策定。現在は民生委員他各機関と八街市平時時避難行動要支援者名簿の取り扱い覚書を交わし同意を得た1900人の名簿を共有し、今後個別計画策定を進めます。

その他の質問

◆高齢者に配慮した新移動サービスの導入

個人質問

自治体DXの推進を

誠和会 山口 孝弘



自治体DXの推進

問 総務省は2021年度の予算の概算要求をまとめ、地方自治体のデジタル化に向けて手続きのオンライン化をはじめとする「自治体デジタルトランスフォーメーション(DX)」の推進など38億8千万円を計上しました。八街市として自治体DX推進への考えは。

答 これまで人間が行っていた作業を代行して自動化するRPAや、人工知能AIを活用して作業を代行・代替するデジタル技術を行行政サービスに積極的に活用して、市民の皆様の生活を「より良いものへ」と変換していきます。

自治体DXとは

デジタル技術を活用して業務効率の向上や人的資源の最適化など、住民の利便性や行政サービスを向上するため、自治体が行う変革のことです。

問 オンライン会議、移住定住などの各種相談、防災、減災、ホームページ等、ICT

をさらに活用した行政運営と政策展開については。

答 国が開発するシステムの動向を注視しつつ、国の補助金などを活用して新たなデジタル技術の導入を進めます。

八街駅北口の方向性

問 八街駅北口の市有地の利活用に向けたサウンディング型市場調査の結果による方向性は。

答 サウンディング型市場調査による事業提案の概要は、市ホームページで公表しました。今後も市民アンケート、民間事業者との対話等を通じて利活用方針の決定に向けて検討を進め、令和3年度の早い時期に方向性を示します。



▲八街駅北口市有地

個人質問

子どもたちをコロナから守れ!

誠和会 山田 雅士



コロナ禍での学校運営

問 コロナ対策の状況は。

答 国・県のガイドラインを受け対策マニュアルを作成し、毎日の検温、健康カード等の活用で健康状況の確認、下校後は職員が消毒作業をし、感染拡大防止に取り組みました。

問 マスクや消毒液等の確保は出来ていたのか。

答 学校再開時、備品の確保が困難でしたが、地域の保護者、登下校見守り隊の皆様、青少年相談員、千葉工業大学など多くの団体からの寄付で備品を確保出来ました。

問 授業動画作成について。

答 これまで経験のない作業で多くの困難がありました。が、試行錯誤を繰り返し、教育センターで研修を行い、4中学校が協力して作成しました。

また各家庭のアクセス不具合の対応も行い、9割強の生徒が視聴出来ました。



▲休校期間中に作成された授業動画。

今年度の健康増進事業

問 コロナ禍での各種検診の状況は。

答 予防接種は緊急事態宣言中でも案内を送付し、乳幼児健診は宣言解除の6月に再開、各種がん検診、肝炎ウイルス検診、健康診査を11月から2月に延期して実施します。

その他の質問

◆いじめ・不登校・DV被害
◆インフルエンザワクチン・肺炎球菌ワクチン接種

個人質問

活気に満ちたまちづくり

誠和会 小川 喜敬



農業の活性化と振興

問 地元でとれた安全で新鮮な農産物を安心して購入できる直売所の設立（将来的には道の駅の設立）を。

答 すみの直売所のほか、市内スーパーにも地元野菜の直売コーナーが設けられ、新鮮な野菜を購入できます。また、インターネット上にも直売所を開設し、全国的に販売しています。今後、直売所の開設の相談があった場合、JA千葉みらいと協力し、支援します。道の駅については過去に検討し、実現に至っていない状況です。



健康づくりの推進

問 生涯にわたる健康づくりの取組は。

答 平成30年6月に「八街市健康プラン」を策定し、「健康と思いやりのあふれる街」を基本理念に、「健康寿命の延伸」

を総合目標としています。その施策の柱の一つとして、生涯にわたる健康づくりがあります。この柱の下に、栄養と食生活、身体活動と運動、休養と心の健康、飲酒、喫煙及び歯と口腔の健康、生活習慣の改善などに取り組んでいます。

問 民間施設の活用への取組は。

答 介護保険の一般介護予防事業として、65歳以上の方を対象に、運動機能の低下、フレイル予防等を目的にストレッチ、体幹教室や水中ウォーキング教室などを開催し、参加者から好評をいただいています。



その他の質問

- ◆ 特産品のPR
- ◆ 高付加価値農業に支援、助成
- ◆ 有害鳥獣対策
- ◆ 企業誘致の促進
- ◆ 商店街への支援

個人質問

いのち・くらしを守るために

日本共産党 丸山 わき子



PCR検査

問 第3波の新型コロナウイルス感染症拡大は、軽症・無症状の人にも感染力があり、幅広い地域、幅広い年代層、高齢者の重症化が特徴である。PCR検査を広く実施し、無症状を含めた感染者を早く見つけ、保護することが必要であるが市長の認識は。

答 症状の軽重にかかわらず、相談、受診、検査を受けられる体制の整備が重要であり、症状の悪化を防ぎ、感染の広がりを抑えると考えます。

問 感染リスクの高い医療施設、学校、保育園等職員対象のPCRの定期的検査に踏み出すべきであると考えますが。

答 実施は予定をしていますが、感染者の発生状況に応じてPCR検査の実施を検討します。

くらし・市内経済活性化支援

問 市内業者の売り上げの5割以上の減少が86・4パー

セント、8割減が32・4パーセントと深刻。この間、国・市などの支援制度を活用し、経営と雇用を守りギリギリのところまで踏ん張ってきたが、第3波の広がりが先行きの見通せない状況である。市内事業者・ひとり親世帯への元金アップ給付金の存続を求めるが。

答 市の単独費での実施は非常に厳しい。国の交付金等や県の対策方針に本市も遅滞なく対応できるよう検討します。

高齢者の補聴器購入時の補助

問 65歳以上の2人に1人が難聴で日常生活での質の低下、認知症のリスク要因であると指摘されている。認知症予防、高齢者の社会参加を促進するためにも補聴器購入の助成を求めらる。

答 聞こえのバリアフリーの手段の1つとして、補聴器の必要性は十分認識しています。県、他市町村の動向等も注視して、今後検討します。

個人質問

住み続けられるまちづくりを

日本共産党 京増 藤江



【市民の足・利便性の確保を】

問 前回のふれあいバスの運行見直しで、バス停が廃止された地域や山田台等交通不便地域の足の確保計画は。

答 公共交通に関するアンケート調査で利便性の高さが求められています。路線を長くすると運行時間が長くなるため、運行本数を増やすことは相いれず、同時に達成することは困難です。

問 バスの乗り継ぎは高齢者には厳しい。市役所、病院、スーパー等に行くコースが求められているが、改善は。

答 乗り換えが必要な西コース、南コースについて、何が最善かを検討しています。

問 第4回地域公共交通協議会において、乗合タクシー導入を次期計画策定の中に取り入れる方向での議論は進んだか。

答 乗合タクシーはメリット、デメリットがあり、持続可能な公共交通ネットワークの構築に向け調査・研究をします。

問 交通不便地域の高齢者外出支援タクシー券の枚数を増やしては。

答 枚数を削減しましたが、市外の利用ができるようになりました。

【児童クラブの指導員確保を】

問 実住小学校内の児童クラブは、2教室から3教室に増えたが、指導員不足は他の施設からの応援に頼っている。賃金を引き上げて指導員確保を。

答 本市の児童クラブの支援員、補助員の時給等は近隣自治体よりも低いので、同程度の引き上げを検討します。



【第8期介護保険料据置きを】

問 次期制度における介護保険料の据え置きは。

答 過度な負担とならないよう、慎重に第8期の保険料を設定します。

個人質問

『関係人口』創出への取組を！

やちまた21 小澤 孝延



【関係人口への考えは】

問 地域や地域の人々と多様に関わる人々を指す「関係人口」について、持続可能な地域社会を目指す本市の考えは。

答 日本の総人口が減少する現状では、これからの本市の活性化のために関係人口の創出・拡大は重要な要素です。今年度から始まる「第2次八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略」でも「住みたい・訪れたいと感じる街づくり」を目標に掲げ、関係人口の創出・拡大に努めることとしています。



問 当市においてはどのような施策を進めていくのか。

答 落花生など全国に誇る農産物や、豊かな自然を活かした複合型リゾート小谷流の里ドギーズアイランドなど本市の地域資源を活用した地域ブランドの確立を図るとともに、県内

外での物販イベント、ふるさと納税など、本市とのつながりを深化させることで関係人口を創出・拡大していきます。

問 関係案内所の設置を検討しては。

答 案内所の設置は有効な手段です。八街の暮らしの魅力を掲載する「八街暮らし応援サイト」の充実やSNSの活用を図り、市民や民間企業の方々と協働の取組を進めていく中で検討していきます。

問 関係人口の区分を意識したプロモーション充実は。

答 区分ごとに把握・分析し、市の魅力を細分化することは重要な視点であり、本市の活性化を図るためにそれぞれのターゲットが必要とする魅力や情報を発信し、効果的に関係人口の創出・拡大につなげるプロモーションを図ります。

【その他の質問】

- ◆福祉の充実
- ◆多様な人に配慮した市民サービス

個人質問

コロナ感染者への
誹謗中傷対策を

やちまた21 加藤 弘



【コロナ禍での誹謗中傷対策】

問 医療従事者の中には、周
困から誹謗中傷を受け、家
族を守るために転職した方もい
る。新型コロナウイルス感染者
や医療従事者などへの誹謗中傷
防止条例を制定する考えは。

答 市としては現在、そう
いった方々への誹謗中傷の
防止条例を制定する予定はあ
りませんが、感染者情報を発
表する際や市長メッセージで、
人権への配慮をお願いしてい
ます。

新型コロナウイルス感染症
は、予防をしても誰もが
感染者・濃厚接触者になり得
ることを受け止めて、正確な
情報にもとづいて行動するよ
うに市民の皆様のご理解、ご
協力をお願いします。



Citrus Ribbon
PROJECT
▲シトラスリボン
プロジェクト

【人口減少下での税収の課題】

問 今年度の転入・転出口
の状況は。

答 上半期の転入は914
件、転出は1千140件
です。前年度の同時期と比
較すると転入は867件の
減、転出は601件の減と、
転出、転入ともに減少しまし
た。令和2年10月末の人口
6万8千635人で、前年度
の同時期の6万9千660人
と比較して、1千25人の減で
す。

問 人口減少による税収の課
題は。

答 人口減少は、本市の税収
に大きな影響を与える原因
のひとつと考えています。税
目ごとに減少幅は異なると思
いますが、人口減少下での税
収確保が大きな課題です。

◆その他の質問
教育問題

委員会もインターネットで視聴できるようになりました

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から本会議に加えて、総務、文教福祉、経済建設の各常任委員会と、予算審査特別委員会、決算審査特別委員会もインターネットでのライブ中継を開始しました。パソコン、スマートフォンやタブレットを使って、ご自宅から会議の様子が視聴できます。本会議は過去の映像も見られます。ぜひ、ご利用ください。

ライブ中継の視聴方法

1. 八街市ホームページの市議会のページ「八街市議会インターネット議会中継」をクリックするか、「八街市議会インターネット議会中継」で検索し、議会中継のページにアクセス。
2. 「ライブ中継を見る」をクリック。
3. ライブ中継を再生。



次回の議会の予定は、16ページの定例会の予定に掲載しています。録画映像をあとで見られる録画中継は、本会議のみです。音声が出ますので、視聴の際は音量の設定にご注意ください。スマホ等での視聴にはWi-fiに接続するなど、インターネット通信の環境にご注意下さい。

文教福祉常任委員会協議会をオンライン開催

オンライン会議の感染症流行下での有効性を確認

市内の小中学校に教育現場の現状を聞き取りする文教福祉常任委員会を、新型コロナウイルス感染症の予防のため、今回はウェブ会議アプリZOOM(ズーム)を使って開催しました。当市議会では初めてのオンライン会議です。



深刻化する農作物への有害鳥獣の被害

経済建設常任委員会が有害獣対策の電気柵を視察

八街市ではイノシシ、ハクビシン、アライグマなどの野生動物による農家の方たちが大事に育てた農作物への被害が深刻化しており、市内の農作物の被害総額は300から400万円にも上ります。野生動物による被害を防ぐために期待されているのが、電気柵の設置です。電気柵といっても電流で動物を退治するのではなく、動物をビリッとおどろかせて山に追い返すのが目的です。今回の視察では市内の農家の方に、その効果や設置などにかかる費用について説明をしてもらいました。電気柵については、12月定例会において農業委員会からその設置の助成に対する意見書が提出されています。



もし、イノシシやサルと出会ってしまったら

道ばた、畑、通学路などでイノシシやサルなどの大きな野生動物と出会ってしまったら、近づいたり、大きな声を出したり、急に走って逃げたりせずに、ゆっくりと静かにその場から離れてください。追いかけてきたり、場合によってはおそってくる可能性があります。

また、エサなどはぜったいにあげたりしないでください。人間を怖がらなくなり、さらに人間の生活する範囲に入ってくるようになってしまいます。

八街市児童館、老人福祉センターの工事の状況

総務常任委員会が工事の状況を視察

9月定例会で指定管理者の指定の議案が可決された、八街市児童館の新設工事と老人福祉センターの改修工事の状況を視察しました。

両施設とも令和3年4月の開館予定に向けて、工事が進められています。



老人福祉センターの工事を視察▶

成人おめでとうございます。

それぞれの夢を実現し、大いに活躍されることを期待します

新型コロナウイルス感染症の流行により、成人式がオンライン開催になり、皆様のフレッシュで元気な姿が拝見できず、非常に残念です。

新しい時代を切り拓くのは、いつの時代も若者の柔軟で斬新な「発想」と「行動力」、「情熱」そして「思いやり」による挑戦です。高い志と熱い情熱を持って、輝かしい未来へと前進し、日本がこれから更なる進化を遂げるため、皆様の若い力を存分に発揮していただけるよう大いに期待しています。

これからも、市民の皆様や地域、企業、行政、議会が一体となって安全で安心して暮らせる社会をつくるため、皆様の若い力を存分に発揮して頂けるようご協力をお願い申し上げます。

成人を迎えられました皆様の今後のご活躍をご期待いたしますとともに、皆様

の前途が幸多きことをご祈念し、祝辞いたします。

(令和3年1月10日 オンライン開催)



▲八街市議会議長 鈴木 広美



配信された動画をご覧になれます。
(期間 令和3年3月31日まで)

会議での情報機器(パソコン、タブレット等)使用基準を定めました

社会のデジタル化が進む中、議会のデジタル化、ペーパーレス化の一環として、12月議会から議場等での会議でのパソコンやタブレットなどの情報機器の持ち込み・使用について、また、その使用基準を明確に決めました。

※傍聴の方は引き続きパソコン、スマホ等の情報機器の使用をお控えください。



やめよう！新型コロナウイルスに関する差別、誹謗中傷

新型コロナウイルス感染症が、全国的に拡大し、本市でも12月から感染者数が急激に増加し、1月には八街市を含む1都3県に緊急事態宣言が再発出されました。

こうした中、新型コロナウイルス感染症へのおそれなどから、不運にも罹患された方やそのご家族、また、患者を受け入れ、日夜、感染症に対応している医師、看護師などの医療従事者が誹謗中傷、差別や詮索などをされるのが、決してないように強く願います。

新型コロナウイルスは感染経路が追えないケースが増えており、誰もが感染する、感染させてしまう可能性があります。差別、誹謗中傷や詮索をすることに意味はなく、市民の皆様が手洗い、消毒、マスクの着用など個人ができる予防策を徹底することが、ご自身やご家族を守り、新たな感染を防ぎ、医療従事者への負担を減らし、この難局を乗り切ることに繋がります。市民の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。



やちまた市議会だよりは、パソコンやスマートフォンからもご覧になれます。

ホームページから見る

八街市議会のホームページには最新号から156号(平成16年度)までPDF形式で掲載しています。パソコン、スマートフォンやタブレットからご覧になれます。

<https://www.city.yachimata.lg.jp/soshiki/29/307.html>



スマホなどのアプリから見る

カタログポケット(株式会社モリサワ)の無料アプリでスマートフォン、タブレットやパソコンから最新号から208号までをご覧になれます。

市議会のホームページに手順を紹介しています。

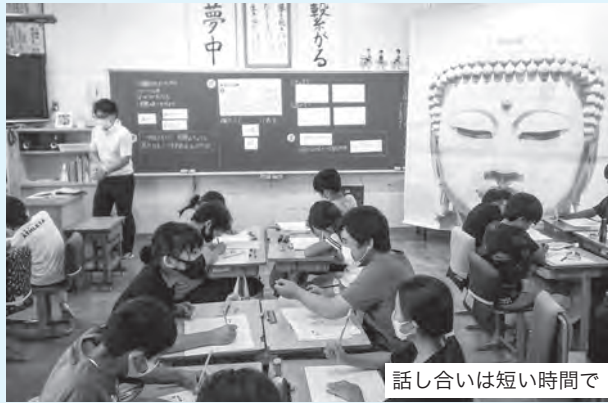
<https://www.city.yachimata.lg.jp/soshiki/29/23255.html>



やちまた市議会だよりへのご意見、ご感想をお聞かせください。今後の紙面作りの参考にさせていただきます。

コロナ禍での教育現場

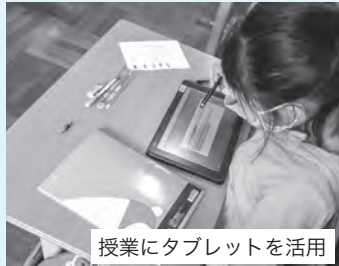
2020年は新型コロナウイルス感染対策により、小・中学校など学びの環境が大きく変わった1年でした。そうした中でも、感染を防ぐためにソーシャルディスタンスを確保しながら、子どもたちが主体的に、意見交換をしながら学習ができるように、先生方や生徒達の工夫とICT機器の利活用が図られています。そのような教育現場の状況の一部を紹介します。



話し合いは短い時間で



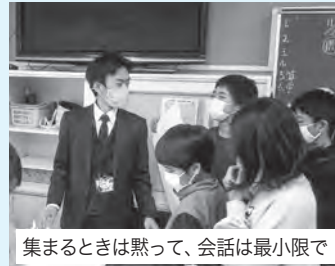
授業にICT機器を活用



授業にタブレットを活用



体育は、距離をとって



集まるときは黙って、会話は最小限で



賞状伝達は配信で



音楽の授業はフェイスシールドを使用



生徒総会はりモートで教室で



オンラインで運動会を配信

次回3月定例会日程（予定）

日	月	火	水	木	金	土
2/14	15 本会議 定例会開会	16	17	18 本会議 一般質問	19 本会議 一般質問	20
21	22	23	24 本会議 一般質問	25	26 本会議 議案質疑	27
28	3/1	2 委員会 総務	3 委員会 文教福祉	4 委員会 経済建設	5	6
7	8	9 特別委員会 予算審査	10 特別委員会 予算審査	11 特別委員会 予算審査	12	13
14	15 特別委員会 予算審査	16	17	18 本会議 定例会閉会	19	20

会議開会予定時刻 ※本会議・委員会…午前10時
特別委員会…午前9時（3/15の特別委員会は午後1時30分）
※予告なく変更になる場合があります。
※：パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧ください。



編集後記

2021年も、はや1か月が経ちました。
本年が市民の皆様にとりまして、より良い年
でありますよう、心からお祈り申し上げます。
新型コロナウイルスの収束が見通せない中
ですが、市民の皆様が安心・安全に生活して
いくことができるよう市議会としてもより一
層取り組んで参ります。
まだまだ寒い日が続きますが、皆様も健康
にご留意され、今後とも「議会だより」をご愛
読いただき、皆様のご意見を頂戴できればと
思います。

（編集委員 角 麻子）